

■ 西条の地形を巡るツアー 11.3

西条市観光物産協会主催のツアーでガイドを務めました。

西条市は知る人ぞ知る、地形の宝庫。1日で教科書に載っている様々な地形を見ることができます。この日は、扇状地、湧水、河岸段丘、穿入曲流、複合扇状地、天井川、海食洞、河口干潟を巡りました。



大潮・干潮の河口干潟 1km先まで引いています

■ 第36回 新町川外来水草除去11.16

11年目を迎えた新町川での外来水草除去作業。活動の成果により、外来の水草は大幅に減ってきました。それでも根絶には至らず、改めて外来水草が定着した際の対応の難しさを感じました。四国積水化学工業、西条市役所の皆さん、34名と作業しました。

■ 本田技研工業の研修受入れ11.19

社員研修の一環として西条市を訪れた皆さん4名に、水源の現状を解説し、放置人工林での作業を体験いただきました。

この研修は、地域課題をチームで勉強するというもので、2回目の受入れとなりました。

■ 鳥獣害研修会 11.21

東予地方の青年農業者を対象とした研修会で鳥獣害のお話しをさせていただきました。西条市では、サルの被害が増えており、ブドウなどはハクビシンによる被害も深刻です。

鳥獣害対策というと捕獲が優先されがちですが、被害を抑えるには、適切な防御が大切です。追い払いや防御は地域での取組みが基本なのですが、高齢化や人口減少により難しくなりつつあります。そうした場合の対策も考えなければならない段階になってきました。(山)



■ 11月の活動

- 11.6-7 コウモリ調査 (久万高原町)
- 11.8 高校生の薪割体験 (大保木公民館)
- 11.10 上林植物調査 (東温市)
- 11.13-14 水生生物調査 (西条市丹原)
- 11.14 愛媛大学石鎚山シンポジウム
- 11.15 三島神社自然観察会 (西条市小松)
- 11.17-21 草木染教室
- 11.19-25 ニホンジカ調査 (愛媛県全域)
- 11.25 楠川小学校森林教室
- 11.26 自然共生サイトシンポジウム
- 11.27 石根小学校森林教室
- 11.28 河北中学校森林教室

後半は森林教室で小学校、中学校へ伺いました。小学校での森林教室は、西条市林業振興課からの依頼によるものです。



日々の様子はこちらから
saijo.nature



HPはこちらから
自然観察会・体験教室情報など

■ 木と樹と共に 11.29

木と樹と共に 11/29 (土)

場所: **西条図書館北** 10:00~15:00 ※雨天中止

出店(敬称略)
オクノホソミチ
もりのレストラン
西条自然学校
西条市水源林保全協会
睦T SUMI
ゆめ・と木と

西条の樹木(展示)
各種材の展示・販売
木工・木挽き体験

主催: 西条自然学校/協賛: 西条市

初の試みとなるイベント「木と樹と共に」を開催しました。標高0mから1982mの環境が存在する西条市には、照葉樹林、夏緑樹林、針葉樹林帯の3つの森林帯が存在し、多くの種類の木が生育しています。また、広大なスギ・ヒノキの人工林が存在し、かつては盛んに木材生産が行われていました。

こうした豊富な木材資源に恵まれながら、急斜面という搬出が不利な条件のために、西条産木材の活用は進んでいません。

今回のイベントを通じて、西条の森を知り、西条産木材の価値を見直すことに繋がればと考えてのです。



最近、伐採したものを製材できるようになったので様々な樹種の板も販売してみました。

よくある「人がどっと押し寄せるイベント」とは違い、見に来られた人とゆっくりと会話ができる時間になりました。

さく葉標本を使って、西条の森林の遷移についての展示をしたり、近隣で活動している方々の木工ブースや、ヒノキの葉でリースを作るブースも。



小学生の子が「どうしてもこの丸太が欲しい！僕の部屋の椅子にする」と言い出したり、どの棒を買おうかと何度も品定めをする子がいたり。普段使っている樹木図鑑を並べていたら「こんなのあるんだ！」と熱心に読んでいる様子は大変頼もしく、世の流行ではないかもしれない中にも子どもたちが動かす力があると感じ、嬉しく思いました。

従来の工程や考え方ではなく、新しい視点や方法が生み出されるためには、まずどれだけのものが素材として存在するのか知ることが必要で、私たちは皆さんが西条の山の事を知ることができる機会をこれからも作っていこうと考えています。(法)

■ 夜の学校のご案内

会場：西条市図書館 2階会議室
時間：19時～20時

リクエスト募集中

第251回 12月17日 (水)

「愛媛の大型哺乳類」山本貴仁 (西条自然学校)

開催後、動画の配信も行っています